

## 野沢明夫の議員報告

## ■野沢明夫 Profile プロフィール

昭和30年1月25日東京都豊島区生 59歳  
 横浜市立大学商学部 卒業  
 有限会社野沢塗装店創業 現・取締役会長  
 <役歴> 茅野商工会議所青年部 副会長  
 茅野市消防団湖東分団 庶務・分団長  
 茅野ライオンズクラブ 幹事  
 茅野市薬物乱用防止協議会 事務局  
 <現職> 茅野市ソフトテニス協会 副会長  
 茅野ライオンズクラブ薬乱防止委員会 委員長  
 334-E地区(県)ライオンズクエスト 委員長  
 結婚支援事業「出会いの広場の会」 事務局  
 <家庭> 義母 妻 一女一男  
 <好きな言葉> 「学則不固」(学べば固ならず)

9月定例会 30回の節目の一般質問  
 内容は次のようなものでした。

- ①「住宅リフォーム促進事業について」
- ②「職員派遣について」

## ■①「住宅リフォーム促進事業について」

平成23年度から開始されたこの事業は、工事額が50万円以上の場合に10万円補助するというもので、実施初年度から追加補正を2回組むなど、その後も順調な展開を見せており、本年度もすでに予算を消化しているほど需要がある事業です。

この事業の目的は、「①市民が安心して住み続けられる住まいづくり(都市計画的)と「②市内の住宅関連業者の振興および地域経済の活性化(産業経済的)を図る」です。

ここで見直しの検討がされるといいます。

実績は下記のとおりです。(単位千円)

	予算	実績件数	補助金額	請負
平成23	2500万	249	2490万	414140
平成24	3500万	348	3480万	488452
平成25	3500万	325	3250万	549352
平成26	1500万	150	1500万	218012
	1億1000	1072	1億700万	16億

<政治信条> 「何事も批判的検証の視点で」

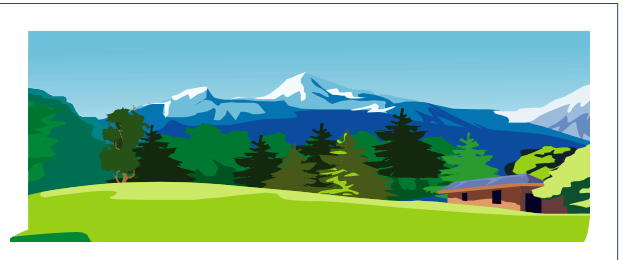
<体型> 身長 178CM、体重 0.1 トン

<趣味> ソフトテニス、チヌ釣り、温泉巡り、旅行

<議会> 経済建設委員会 委員長 (H23)  
 (2期目) 予算決算委員会 委員長 (H24)  
 消防委員会 会長 (H23・24)  
 議会運営委員会 委員長 (H25)  
 地域づくり政策研究会(議連) 会長  
 議会報告部会 部会長 (H25・26)

## ■事務所(野沢塗装店内)

〒391-0301 長野県茅野市北山北大塩道 6891  
 TEL: 0266-77-2058 FAX: 77-2052  
 E-mail: [akky4241@po30.lcv.ne.jp](mailto:akky4241@po30.lcv.ne.jp)



経済効果もさることながら、順調に利用されていることが分かります。そもそもこの制度は、当初平成23、24の2年間に限定されていたものを延長し、26年まで延長したものでした。昨年度の予算削減の中で26年は補正予算による追加もなく打ち切りとなってしまいました。

今後はリフォーム事業を終了し、空き家対策若い世代の住宅取得、人口流出対策、高齢者世帯の住環境整備、エコ住宅支援などに補助の枠組みを変えようとしています。

市外県外に住む所有者を対象に含め、居住要件を外せば、現に住んでいない住宅(空き家)にも対応することができます。

さらに言えば「住宅」に限定せず、付帯的建物、車庫や蔵、倉庫、生活に係るすべての建物に拡大しても良いのではないかと思います。すがいかがでしょう。

補助対象工事額も現在50万円からですが、それをさらに引き下げて少額の工事にも適用してはどうかと考えます。20万、30万の工事も多くあり、100万円以下の工事の補助率を

10%に設定すると、現在50万から100万まで一律10万円の補助に比して、件数が稼げ、市民要望に 대응することができます。景観条例の対象の塗替え工事など少額工事も対象にできます。

気がかりな発言が市長からありました。それは「単純な経済効果だけでなく市の施策に結び付けることで少子化対策や人口減少対策に活用していきたい」との発言で、聞こえはいいで

すが、条件が厳しくなり使い勝手が悪くなるのが心配です。

### ＜私はこう考える＞

市内業者に限定するこの事業は、中小零細企業としては継続してほしいところです。使い勝手の良い制度にするための意見をもっと市民に聞いていけば、展開は変わっていたかもしれません。制度を使った人、使うつもりが使えなかった人、行政施策の公平とは何でしょうか？ 次の政策が市民要望にかなう事を期待します。



## ■②「職員派遣について」

企業誘致や 受注開拓のための情報収集など産業振興活動として中央官庁等への職員派遣はどうかという質問です。

最近では県への派遣もなくなり、関東経済産業局へは諏訪地方3市の持ち回りで2年毎行っているくらいです。

＜岡谷市の取組＞

本年2月の報道では、岡谷市は4月から2年間経済産業省の中小企業庁と経済産業局（持ち回り分）県東京事務所に一人ずつの職員を派遣するとのこと。

岡谷では平成20年産業振興担当副市長を置き、戦略室を設置し、職員が首都圏の企業を訪問するなどしてきた結果、平成21年から24年までに工場誘致は8社。（下表単位億円）の推移は下記の通りです。

工業製品出荷額	茅野	岡谷
平成16	2623億円	2397億円
平成17	3032	2262
平成22	1778	1528
平成24	1699	2192

茅野市が下降傾向に対し、岡谷は平成21年の1383億円を最低にその後、打ち出した施策に

よって回復傾向にあることが顕著に見て取れます。

茅野市では東京理科大学大学院へ職員派遣し、成果を上げているとしています。更に県では地域振興課 市町村課 情報政策課への交流職員や、国では国土交通省地方整備局や環境省、文部科学省など適宜目標をもって応募してはどうでしょう。こちらから要求することが重要です。そのための戦略を持たなくてはなりません。

一方、役所内の若手職員に派遣を希望する者はいないのでしょうか。そんなことはなく上昇志向のやる気のある職員はいます。他自治体・民間企業との人事交流もいいでしょう。

あらゆる機会を通じて経験してもらいたいと思います。

### ＜私はこう考える＞

岡谷にできて、なぜ茅野でできないのか？岡谷に負けて悔しい思いです。厳しいときこそ10年20年先の将来茅野市を担う人材を育てる中長期的視点が必要です。広い視野、柔軟な発想力は経験からしか養えないものです。国・県とのネットワークづくりはこれからの茅野市の発展の基本だと確信します。



## 補正予算修正動議について

茅野市議会初の「修正動議」を提出いたしました。

提出者は野沢明夫、賛同者は堀晃、北沢千登勢、伊藤玲子の3名です。26年度の一般会計補正予算（3号）の歳入歳出から教育費、中学校費の中学生台湾交流事業費の329万7千円

を減じて0円にするという内容です。その理由は、提出者および賛成者の理由は様々です。

■初めに賛成者の理由ですが、賛成者3名は中学生の国際交流には基本的に賛成の立場です。しかし、事業への取組方法や今回の視察内容に

ついて疑問を述べています。

①初めに担当所管がはっきりしていない、なぜ生涯学習課なのか。学校間交流や姉妹校締結の可能性を探り、中学生の英語学習や文化体験、キャリア教育に役立てる狙いで事業化されたとすれば、その所管は学校教育課であるべきだとする点。

②昨年度、今年2月に訪問しており「相互交流の今後の方向性や可能性について探る」としておきながら、訪問場所についても前回とほとんど変わりが無い。すでに下見は済んでいるのではないのか。今回改めていく必要はあるのかという点。

③視察の陣容の13人は多い。視察の内容に照らして適正な人員数というものがあるという点。

④予算削減の流れの中で、相対的にこの事業への予算付けに疑問がある点。

⑤保護者への負担が大きく、参加の可能性について不公平感がある点などの理由で、今一度原点に戻って事務局と学校関係者で精査して出直すべきだという考えです。

■一方 提出者である私の理由は、意を異にしており以下の理由です。

①事業主体として市が直接関与すべきかという点。教育的観点なら国際クラブのような組織が、観光なら観光協会が主体となるべきであります。

②事業の原点（始まり、きっかけ）に**第三者的協議や検討が全くなかった**という点。市長と観

光協会長と兼務という関係が現地での一言が準備もないまま語られた結果、観光旅行誘致が転じて、国際交流を念頭に教育交流に形を変えるなど、**計画性の無さ**が露呈いたしました。

事業の決定に当たっては、手順を省いて良いというものではないと考えます。

③その目的についていえば、英語教育を基礎と

した国際感覚や海外進出を見越した人材を養う目的が掲げられています。この点について、予算委員会審議の中で「グローバル化の中で英語教育は最も重要だ」とまで発言しています。

はたして本当に大切なことでしょうか。藤原正彦氏は英語は話すための手段に過ぎず、国際的に通用する人間になるためにはまずは**国語を徹底的に固めなくてはダメだ**と言っています。表現する手段より表現する内容を整える方がずっと重要だと言っています。本事業への予算措置の前に、日本の文化や歴史、風土を学ぶことや、外国人講師の充実など予算の使途は他にあるだろうと考えます。また目的達成のために、向うから来ていただくのは大いに結構だと思いますが、こちらから行かないと本当の交流にならないとは考えられません。

④予算削減の中で、他の多くの事業が削減、廃止されています。この点についての理由は、賛成者の意見と同様です。

以上の理由により、要約すればこの事業そのものに反対という立場です。一部の議員は、相手があることで、今更引くことはできないと言います。はたして議会の議決なしに予算執行はできないわけですから、先方には「議会の承認が取り付けられないと」言えばよいのです。

議会における是是非非は意思決定の常道です。その意味で、「**議会にも異論がある**」という事を市民に知らせなければなりません。そしてまた、その異論に賛同する市民がいることを市に伝えなくてはなりません。また一方で、「一滴の水も大河になる」とこの事業を絶賛する意見もありますが、私は逆に一滴の水が、小川のせせらぎのうちにその流れを変えなければならぬと思っています。以上、登壇し説明いたしました。賛成6反対10で否決されました。

#### ＜私の意見と判断＞ 主なもののみとします。

##### ■請願3 **国に対し、消費税率10%への中止を求める意見書提出を求める請願**

負託委員会：福祉教育委員会 委員会決議：不採択 本会議決議：不採択 野沢：不採択  
＜意見＞不採択の上で下記「社会保障と税の一体改革等を求める意見書」を作成提出

##### ■意見書 **業社会保障と税の一体改革と消費税増税に対する意見書**

提出者：野沢明夫、堀晃 本会議 否決（賛成6反対10）

＜意見＞給付付き税額控除や軽減税率、一体改革など実行されていないことへの至極当然の要望なのですが、「今国が検討中だから提出する必要はない」と反対討論があり否決。不思議？

### 3月議会後から現在まで

〈議員活動、公職、奉仕活動、行事参加、その他の活動〉  
参加行事多数のため行間をつめて表示いたしました。  
読みにくい点はご容赦下さい。

- 28日 湖東新井区屯所上棟式
- 29日 334E 前 ZC 記念大会  
薬乱防街頭キャンペーン  
笹原区・須栗平区例祭(欠)  
内山財産区・新井区境界踏査(欠)
- 30日 LC薬乱防委員会打ち上げ
- 7月1日 ~3日 福祉教育委員会行政視察  
北海道東川町、三笠市、札幌市
- 5日 新井区胡桃沢神社例祭祝賀会
- 6日 薬物乱用防止教室永明小4年
- 8日 薬物乱用防止教室下諏訪中学校全校
- 9日 議連勉強会・視察精算  
薬乱防協議会データ作り
- 10日 湯田坂つるほ様ご葬儀
- 11日 宮川小学校薬乱防打合せ  
ライオンクラブ 理事会  
湖東地区防犯組合総会
- 12日 男女共同参画推進大会  
出合いの広場の会合コン
- 13日 新井区草刈出払い
- 14日 中央病院組合議会  
ライオンクラブ委員会塩尻CB事務所
- 15日 ライオンクラブ 例会  
議会全員協議会  
新井区福祉推進委員PTA打合せ会
- 17日 薬物乱用防止教室原中学校2,3年
- 18日 ハヶ岳記者クラブ懇談会
- 19日 ほっとステイちの生徒受け入れ
- 23日 薬物乱用防止教室宮川小4年  
3施設合同納涼祭
- 24日 ほっとステイちの生徒受け入れ  
LCキャビネット会議
- 25日 学校保健委員会薬乱防教室紹介永明小
- 26日 新井福祉推進委員流しそうめん大会
- 29日 ~30日ライオンクラブワケツヨブ 松本
- 31日 ソフトボール練習花蒔公園
- 8月4日 三市議会ソフトボール大会花蒔
- 5日 ライオンズクラブ理事会・例会  
議会報告意見交換会玉川
- 6日 平和祈念式・ほっとステイち受け入れ
- 7日 ライオンクラブ体験会セミナー塩尻  
議会報告意見交換会米沢
- 8日 マレットG練習岡谷やまびこ  
スポーツ議連体協懇談会
- 9日 ちのどんばん
- 11日 ライオンクラブセミナー2R2Z須坂
- 12日 議会全員協議会
- 14日 ~17日彦根近江天の橋立伊根旅行
- 19日 6市町村マレットG大会岡谷  
ライオンクラブ ガバナー公式訪問
- 21日 ライオンクラブ薬乱防委員長会議名古屋
- 22日 ライオンクラブセミナー2R3Z長野
- 23日 市戦没者等合同追悼式
- 24日 区伍長慰労会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 中央病院組合議会

- H19年議員懇談会一九会諏訪
- 27日 9月定例会開会・議会報告部会
- 28日 湖東地区福祉行動計画策定会議
- 29日 女団連議員のお話を聞く会  
ライオンクラブセミナー3R1Z松本
- 30日 出合いの広場の会花火大会欠  
ロングモント交流報告会欠
- 31日 区草刈出払い
- 9月2日 ライオンクラブ例会  
鶴飼澄雄さまご葬儀
- 4日 県薬乱防指導員ダルク講演茅野高欠  
議会議案質疑・全員協議会
- 5日 五味明夫さまご葬儀
- 6日 湖東保育園運動会
- 7日 市総合防災訓練運動公園
- 8日 一般質問一日目
- 9日 一般質問二日目
- 10日 一般質問三日目・予算決算委員会
- 12日 予算決算委員会
- 16日 予算決算委員会  
ライオンクラブ ZC 訪問例会
- 17日 福祉教育委員会協議会・視察懇談会
- 18日 福祉教育委員会・視察懇談会
- 20日 笹原保育園運動会  
ライオンクラブセミナー3R2Z穂高
- 21日 湖東新井部消防屯所落成式
- 24日 9月議会閉会・懇親会

#### ●三市議会ソフトボール大会 8/4(月)

(茅野市花蒔公園グラウンド)

第一戦最終回 14点差を追いつき、さらに2点を加え  
逆転、その後追いつかれて同点引き分け。奇跡の優勝。

- ①茅野市議会 18-18 岡谷市議会 **優勝茅野市**
- ②茅野市議会 17-12 諏訪市議会 **二位諏訪市**
- ③岡谷市議会 14-16 諏訪市議会 **三位岡谷市**

#### ●六市町村親睦 マレットG大会 8/19

(火)

(岡谷やまびこ公園マレットG球場・パー73)

団体 ①下諏訪 83.9 ②原 84.4 ③岡谷 84.9  
④諏訪 86.3 ⑤茅野 86.3 ⑥富士見 88.5

個人 ①野沢明夫 63 ②横山真 65 (諏訪)  
③小林庄三郎 68 (原) 伊藤浩平 68 (諏訪)

- 7位 堀 晃 70、 14位 宮坂武男 74
- 18位 伊藤 勝 75、 23位 伊藤玲子 77
- 29位 両角昌英 79、 35位 山岸正衛 81
- 42位 樋口敏之 84、 45位 北沢千登勢 85
- 53位 細川治幸 89、 55位 小池賢保 90
- 60位 望月克治 94、 66位 小松一平 99

小平吉保、大久保功身、勅使川原、篠原啓郎議員は  
森林林業議連総会出席のため不参加。悲願の優勝。